



タイガー魔法瓶 presents 石川遼カップジュニアゴルフチャンピオンシップ決勝大会

◆ 競技規則 ◆

1. ゴルフ規則

本競技においては、2019年JGAゴルフ規則、及び下記競技規則を適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の決定は最終である。競技委員会の決定について、保護者等からの抗議及びその他のクレームは一切認めない。

3. プレーの条件

各部それぞれ18ホールズ・ストロークプレーの3日間競技とする。

※2日目終了時点で12～18歳の男女の部、各60位タイまでの選手が最終日に進出する。

※険悪な気象条件その他で、適正なるプレーが不可能と判断した時は競技を短縮する。

4. プレーオフについて

1位が同位の時は、委員会が指定したホールよりサドンデス方式でプレーオフを行なう

5. 今競技の使用コース、ヤーデージ、ディマーク

12歳～18歳男子の部（中高男子）：黒マーク（7,100/7,068ヤード、パー72）

12歳～18歳女子の部（中高女子）：白マーク（6,185ヤード、パー72）

6. 適合球の使用

(1) 使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

(2) ワンボールルールは適用しない。

7. 適合ドライバーヘッドの使用

「プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーはR&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。

※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。

8. 溝とパンチマークの仕様に適合するクラブの使用

12歳～18歳の部において、ストロークを行うとき、プレーヤーは2010年1月1日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならない。

※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。

9. オーディオ・ビデオ機器の使用禁止

ラウンド中、プレーヤーはいかなる内容であっても個人のオーディオ・ビデオ機器を視聴してはならない。

10. 手引きカートの使用

手引きカートは各自持ち込みの物に限り使用を可能とする。

11. キャディーの使用禁止

プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。

12. プレーの進行について

① 1組目は4人組の場合 HALF 2時間 15分以内で、3人組の場合 2時間 5分以内でプレーをすること。

2組目以降は前の組と1ホール以上間隔を空けないようにプレーすること。進行が遅い場合、競技委員がプレー時間を計測する旨を伝え不当に遅くしているプレーヤーを特定し、以下のペナルティを与える。

このペナルティは警告を受けたホールだけではなく、その日のラウンドの間は累積する。

・1回目：1打罰、・2回目：2打罰、・3回目：失格。

② パー3のホールにおいて後続組がティーイング・グラウンドに到着しているときは、ボールをマークして取り除き、後続組に打たせること。ただし、前の組の間隔が開いているときはこの限りではない。

13. ホールとホール間での練習禁止

ラウンド中プレーを終了したグリーン上、及びその近くではいかなる練習ストロークも行ってはならない。

14. プレーの一時中断・再開について

険悪な気象条件で競技を一時中断する場合は、放送で合図をするので、ボールにマークをして競技委員の指示に従うこと。競技の再開も同様とする。

15. 競技終了時点

表彰式を終了した時点をもって、競技を終了したものとみなす。

◆ 競技特別規則 ◆

1. アウトオブバウンズの境界は、白杭をもって標示する。
2. 修理地は、青杭、白線、またはその両方をもってその限界を標示する。
3. コース内の全ての池はレッドペナルティーエリアとし、赤杭又は赤線をもってその限界を標示する。ただし、13番、17番、18番の水際に設置してある枕木はレッドペナルティーエリアの一部とする
4. コース内の樹木の支柱、舗装道路、カート道路、その他人工施設物（避難小屋等）は動かさない障害物とする。
5. 樹木保護のための巻物施設は樹木の一部とみなす。ただし、巻物施設に挟まった球は、罰なしにその真下の地点から1クラブレングス以内でかつホールに近づかない所にドロップすることができる。
6. バンカー内で水が流れたことによって砂が取り除かれ、砂を通り抜ける深い流水跡となった区域は修理地である。
7. ジェネラルエリアでは、(猪、鹿、犬など)によって生じた損傷の区域は、規則16.1bに基づき救済が認められる修理地として扱う。
8. グリーン上ではパター以外のクラブの使用を禁止する。ただし、正当な理由（競技委員への確認が必要）でパターが使用できなくなった場合は除く。
9. 当日掲示する特別規則の追加は、先に送付した競技規則及び競技特別規則よりも優先する。

◆ 競技注意事項 ◆

1. 練習は指定練習場で行ないスタート前は**一人20球(有料:300円)**までとします。コインはマスター室で受け取ってください。打球練習場は午前6時30分オープン。
・【注意!】ドライバー・フェアウェイウッドを使用する場合はフラッグの左側へ打つように。
2. 競技者は、①ルール・エチケットマナー及び本大会要項、競技規則を理解して出場すること。
②ルールブック、グリーンフォーク、及び目土袋を必ず持参し、コースのケアに努めること。
目土袋を持参しない選手は競技に出場させない場合もある。
③プレー中は必ず帽子を着用すること。
④スタート時刻10分前には必ずティーイング・グラウンドに待機すること。
⑤ラウンド中は、部外者を近づけないよう十分注意すること。これを怠ると規則第8条により罰せられることがある。
3. 9ホール終了後の打撃練習は禁止する。ただし、練習グリーンでのパッティング練習はすることができる。
【注意!】9ホール終了後の待ち時間は正規のラウンド中となります。保護者等からアドバイスを受けて、練習器具を使用することはできません。
4. **ホールアウト後のパッティンググリーンの使用時間は当日確認すること。**
5. 試合終了後の入浴は可能。
使用した後はきれいにし、静かに利用するなどエチケット・マナーには十分気をつけるように。
6. 競技中は携帯電話の電源を切らなければならない。但し、ルール上のトラブルや体調が悪くなった場合の緊急時のみにゴルフ場、保護者に連絡することができる。
緊急連絡先: 競技について【090-3283-0453】もしくは【080-8319-1679】
7. 大会の前日及び当日に、風、大雨、雷、雪などの天災で3日間とも大会開催不可能で予備日を設けていない場合は、大会を中止しエントリー費をご返金いたします。ただし、大会期間中(3日間)を通して少しでもプレーが進行すれば大会を開催したものと、納入されたエントリー費の返金はございませんので予めご了承を願います。また、当該部門の全ての組で9ホールの競技が終了していればその競技は成立したものとします。